

(様式3)

合流式下水道緊急改善事業 事業評価シート

評価実施年月：平成28年10月

1. 対象事業	鳥取市公共下水道 秋里処理区合流式下水道緊急改善事業																																				
2. 事業主体名称	鳥取市																																				
3. 計画期間	平成16年度 ～ 平成25年度																																				
4. 対象事業の進捗状況	合流式下水道緊急改善計画に基づき、以下の対策を実施した。 ・スクリーン設置 3箇所 ・分水堰の嵩上げ 2箇所 ・秋里雨水ポンプ場の新設 ・貯留管、増補管の新設 ・雨水滞水池の新設 ・遮集幹線の新設 ・バイパス管、分水施設新設 ・雨水分離のための側溝及び管渠 ・簡易処理の高度化 ・塩素消毒施設の建設 ・3W対応への改築																																				
5. 目標の達成状況と達成の見通し	<b>【改善目標】</b> <table border="1"><thead><tr><th>改善項目</th><th>改善目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>①汚濁負荷量の削減</td><td>年間放流負荷量を分流並みと同程度以下にする。</td></tr><tr><td>②公衆衛生上の安全確保</td><td>各吐き口からの未処理放流下水の放流回数を半減させる。</td></tr><tr><td>③きょう雑物の削減</td><td>夾雑物の流出回数を極力なくすために、スクリーンを設置する。</td></tr></tbody></table> <b>【目標に対する達成状況】</b> <table border="1"><thead><tr><th>改善項目</th><th>評価指標</th><th>対策前 (平成15年度)</th><th>改善目標 (平成25年度)</th><th>事後評価 (平成27年度)</th></tr></thead><tbody><tr><td>①汚濁負荷量の削減</td><td>年間BOD放流負荷量</td><td>84.8t/年</td><td>33.1t/年</td><td>26.5t/年</td></tr><tr><td>②公衆衛生上の安全確保</td><td>年間越流回数</td><td>342回</td><td>170回</td><td>143回</td></tr><tr><td>③きょう雑物の削減</td><td>スクリーン設置箇所数</td><td>0箇所</td><td>3箇所</td><td>3箇所</td></tr><tr><td>緊急改善事業</td><td>合流式下水道改善率</td><td>0%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr></tbody></table> <b>【目標達成の見通し】</b> <p>改善事業をもとに事業を実施し、目標を達成している。</p>				改善項目	改善目標	①汚濁負荷量の削減	年間放流負荷量を分流並みと同程度以下にする。	②公衆衛生上の安全確保	各吐き口からの未処理放流下水の放流回数を半減させる。	③きょう雑物の削減	夾雑物の流出回数を極力なくすために、スクリーンを設置する。	改善項目	評価指標	対策前 (平成15年度)	改善目標 (平成25年度)	事後評価 (平成27年度)	①汚濁負荷量の削減	年間BOD放流負荷量	84.8t/年	33.1t/年	26.5t/年	②公衆衛生上の安全確保	年間越流回数	342回	170回	143回	③きょう雑物の削減	スクリーン設置箇所数	0箇所	3箇所	3箇所	緊急改善事業	合流式下水道改善率	0%	100%	100%
改善項目	改善目標																																				
①汚濁負荷量の削減	年間放流負荷量を分流並みと同程度以下にする。																																				
②公衆衛生上の安全確保	各吐き口からの未処理放流下水の放流回数を半減させる。																																				
③きょう雑物の削減	夾雑物の流出回数を極力なくすために、スクリーンを設置する。																																				
改善項目	評価指標	対策前 (平成15年度)	改善目標 (平成25年度)	事後評価 (平成27年度)																																	
①汚濁負荷量の削減	年間BOD放流負荷量	84.8t/年	33.1t/年	26.5t/年																																	
②公衆衛生上の安全確保	年間越流回数	342回	170回	143回																																	
③きょう雑物の削減	スクリーン設置箇所数	0箇所	3箇所	3箇所																																	
緊急改善事業	合流式下水道改善率	0%	100%	100%																																	
6. 対象事業の整備効果の発現状況等	下水道法施行令第6条第2項等に基づく吐き口からの放流水質の調査結果 BOD:40mg/L以下 ⇒ 33mg/L(平成26年9月4日)																																				
7. 事業の効率化に関する取り組み状況	・汚濁負荷削減対策として、SPIRIT21により選定された、高速ろ過施設を処理場に導入することにより、既存施設に設置でき、従来よりも安価に対策が行えた。																																				
8. 今後の方針	・合流式下水道緊急改善計画において位置付けをした対策事業は計画どおり実施し、目標を達成している状況であるが、今後も水環境の保全のため、対策施設の適切な維持管理に努める。																																				